

令和4年度水力発電の導入加速化補助金（初期調査等支援事業のうち水力発電の事業性評価に必要な調査及び設計等を行う事業）①水力発電事業性評価事業 実施概要

黒川第五発電所事業性評価調査事業

1. 事業の目的

河川流量測定、地形測量を基に基本設計・ルート設計を行い事業実施に向けた一次経済性評価を実施する。

2. 事業の内容

(1) 事業者名

日本水力株式会社

(2) 事業名

黒川第五発電所事業性評価調査事業

(3) 事業期間

令和4年10月24日～令和5年2月22日

(4) 調査を実施する発電設備の概要

- a. 発電形式 : 水路式(流れ込み式)
- b. 使用水量 : $0.17 \text{ m}^3/\text{s}$
- c. 有効落差 : 145 m
- d. 出力 : 170 kw

3. 令和3年度の事業実施概要

①河川流量測定

水位計により、河川流量測定を月3回行った。

②地形測量

導水ルート及び取水・放水地点の地形測量と縦横断測量を行った。

③基本設計 I

調査地点での規模を決定し、主要構造物のルート設計等を行った。

④一次事業性評価

現時点での経済性評価を行った。



- 発電所地点の測水調査 -

4. 事業の成果等

- (1) 河川測量の暫定結果と地形測量結果から、最適な各種設備の配置ルートの検討と最適規模（最大使用水量、発電出力）、年間発電量）の想定を行った。

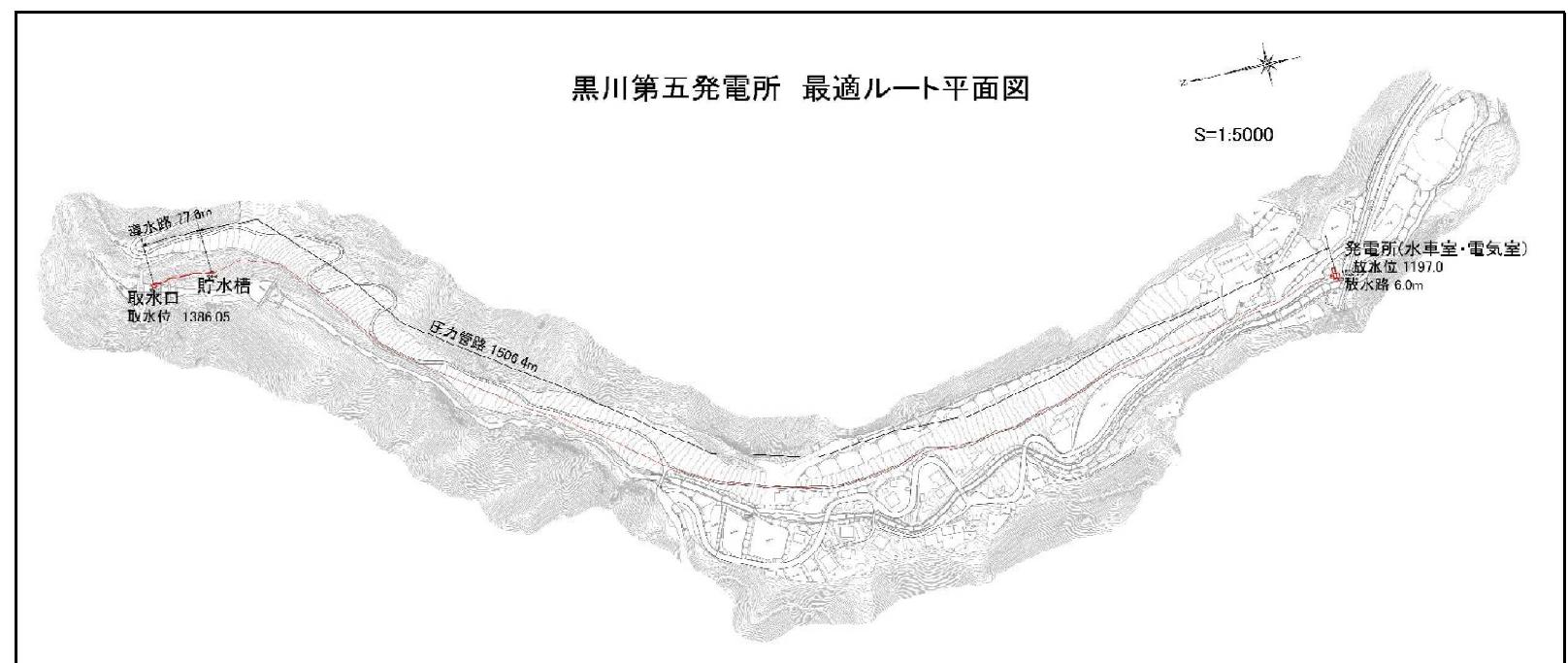
令和4年度の水力発電事業性評価調査事業は、予定していた目標を達成した。

- (2) 当該地点の事業化の展望や可能性の見通し

引き続き令和5年度に河川流量調査を行い、詳細設計を進める中で、更なる経済性改善項目を検討すると共に、より経済的な設備設計を行い、事業化を目指す。

- (3) 当該地点の水力発電の事業性の有無

令和4年度の水力発電事業性評価調査事業に於いての、年間発電量、設備利用率から水力発電の事業性は有りと判断した。



5. 事業スケジュール

調査内容	令和4年度(実績)												令和5年度(予定)												
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
河川流量測定																									
地形測量																									
地質調査																									
基本設計 I (ルート設計)																									
基本設計 II (構造物設計)																									
事業性評価																									

【凡例】

- ● 実績
- ● ● 計画
- ● ● ● 自主事業